

2020年度4月入学 フェイズ1プログラム プロセスワーク実践コース 学生募集要項

コース名称	プロセスワーク実践コース
コース主催者	一般社団法人 日本プロセスワークセンター
コースの目的	<ul style="list-style-type: none"> ■ プロセスワークの各領域について中級の理論・ワークのスキルを学びプロセスワークを実践していく。 ■ 広義の対人援助職（ワークを提供する側）としてのスキルを身につける。 ■ 自分の「あり方」について知り、メタスキルを深める。
コースの期間	<p>1～3年程度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 必須セミナーは概ね5月から翌年2月に開催します。 ■ 必須セミナーは最短で1年で受講完了できるよう構成されており、セミナー以外の内容も1～3年程度で修了できる構成です。ご自身の学びのプロセスに合わせて、各年度の学生登録料をお支払いいただき、原則として最長5年まで在籍延長することが可能です。 ■ 学生登録期間は年度毎（4月1日から翌年3月末まで）です。
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日本プロセスワークセンターの基礎コースを修了した方、または2019年度内に修了予定の方。 ■ 基礎コース修了者と同レベルの学習を終えていると、当センターファカルティが判断した方
コース内容 (修了要件)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 必須セミナー（9科目各14時間/総計126時間） <ul style="list-style-type: none"> ◇プロセスワーク理論とシグナルアウェアネス ◇夢のワーク2 ◇ボディワーク2 ◇関係性のワーク2 ◇ムーブメントワーク2 ◇インナーワーク2 ◇変性・極限意識状態のワーク2 ◇ワールドワーク2 ◇統合のワーク2 ■ 選択必須・事例検討セミナー（30時間）：ケースコンサルテーションに30時間以上出席して下さい。 ■ 選択必須・自由選択セミナー（3科目36時間以上）：日本プロセスワークセンターのセミナー、または外部機関であっても認定プロセスワークディプロメイトによるセミナーを3科目（3種類）36時間以上受講して下さい。 ■ アドバイザーミーティング（年度内に4回）：ご自身の方向性に沿って学習を進めていくために、ファカルティと学びのプランを考えるミーティングです。アドバイザーには、セラピストとは違うファカルティを1名選びます。 ■ 個人セッション（30時間以上）：ファカルティから1名を選び、個人セッションを受けます。料金はファカルティによって異なります。 ■ ライブ・スーパービジョン（20時間以上）：クライアント役の学生と、スーパーバイザーの前で実際にセッションを行うこと。ワークのスキルを実践的に学んでいきます。 ■ トライアド（年度内に8回以上）：学生同士による自主勉強会。3人一組を基本とし、定期的に学びの復習やワークの練習をして、関係性のワークを実践します。 ■ 修了論文：個人またはグループとの6回以上のセッションについて、8,000-10,000字にまとめた小論文を提出する。

2020年度4月入学 フェイズ1プログラム プロセスワーク実践コース 学生募集要項

<p>コース費用</p>	<p style="text-align: center;">コース入学時納入金：456,000円（税込み）</p> <p style="text-align: center;">*入学時一括または4回までの分割支払いが可能です。詳細は[コース費用お支払い方法]をご覧ください。</p> <p><u>（修了要件のうち）入学時納入金に含まれている費用：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 実践コース必修セミナー受講料（9科目分） ◇ 学生登録料（初年度分） ◇ アドバイザーミーティング料（初年度の4回分） ◇ 修了論文指導料（セッション2回分） <p>注意）一旦納入された納入金は、入学辞退、またはプログラムを途中退学された場合でも、原則として払い戻しいたしません。</p> <p><u>（修了要件のうち）入学時納入金に含まれていない費用：</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 入学前の入学に関する夢のセッション料 ◇ 選択必須の自由選択科目（3科目36時間分）受講料 ◇ 選択必須の事例検討／ケースコンサルテーショングループ（30時間以上）受講料 ◇ 個人セッション料（30時間分） ◇ ライブスーパービジョンセッション料（20時間分）
<p>コース費用</p> <p>2年目以降</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ コースの2年目以降は、1年度ごとに学生登録料（60,000円）とアドバイザーミーティング料（4回分/48,000円）が必要となります。 ◇ 修了要件を満たすまで、学生登録の期間を1年度ごとに更新する必要があります。 ◇ 学生登録期間中は、当センター主催のセミナーを学生料金にて受講できます。
<p>入学申込</p> <p>手続きの流れ</p>	<p>※重要：実践コース入学をお考えの方は、以下の手続きに入る以前に、基礎コース内の個人セッションやアドバイザー・ミーティング等で事前にファカルティにご相談されることをお勧めします。</p> <p>1. 2020年1月10日（金）～2月29日（土）まで：</p> <p>夢のセッションでの「入学へのドリーミング」の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 当センターのファカルティの中から2名を選び、ご自身で「夢のセッション」を申し込み、夢のセッションを受けて下さい。 ➤ 夢のセッション内で<u>ご自身とファカルティの双方で、入学へのドリーミングが確認（夢＝無意識もコースへの入学を示唆・支援していると納得）</u>できたら、<u>ファカルティに推薦状の提出を依頼</u>して下さい。 ➤ 夢のセッションにかかる料金はセッション当日に、直接ファカルティにお支払ください。なおセッション料金はファカルティにより異なります。セッション申込時に直接ご確認ください。 ➤ ファカルティ一覧は、ウェブサイトの https://jpwcenter.jp/about/faculty/ をご覧ください。連絡先・得意分野などが掲載されています。 <p>2. 2020年3月10日（火）まで：入学申込み</p> <p>▽入学申込：当センターウェブサイト【募集要項】ページ https://jpwcenter.jp/requirements/ 「プロセスワーク実践コース⇒Web入学申込」より必要事項を記入のうえ送信してください。</p>

2020年度4月入学 フェイズ1プログラム プロセスワーク実践コース 学生募集要項

	<p>3. 2020年3月19日(木) 15時までに着金のこと：入学時納入金振込期日と入学確定</p> <p>「入学決定通知書」(メール) および入学時納入金支払通知書が届きましたら、上記期日までにお振込みください。(＊分割お振込みの場合は初回納入期日となります)</p> <p>お振込みが確認できましたら「入学確定」となります。入学確定後、入学案内一式を郵送にてご自宅宛てにお届けいたします。</p>
<p>コース費用 お支払い方法</p>	<p>▽方法：銀行振込(一括または4回までの分割支払が可能です)</p> <p>＊クレジットカードでのお支払いはお受けしておりません。</p> <p>▽期日</p> <p>一括または分割第1回目：2020年3月19日 (分割支払の場合)</p> <p>第2回目：2020年6月30日／第3回目：2020年9月30日／第4回目：2020年12月29日</p> <p>＊各回の振込金額は、回数均等割額に事務手数料として1,000円/回を加算した金額です。</p> <p>＊最終期日は2回分割の場合は上記第2回目、同様に3回分割は第3回目、4回分割は第4回目となります。</p>
<p>お問い合わせ</p>	<p>一般社団法人日本プロセスワークセンター／フィールドサポート部門</p> <p>〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目10-64</p> <p>email: entry@jpwc.or.jp Tel:03-6409-6558 (電話受付時間は平日月曜 10:00-13:00、14:00-17:00) スタッフ不在の場合は留守番電話応答となります</p>

2020年度4月入学 フェイズ1プログラム プロセスワーク実践コース 学生募集要項

【夢のセッションに関する補足】

● 夢のセッションの目的

「プロセスワークを学ぶことが自分の道であること」について、一次プロセス・二次プロセスともに、ファカルティと確認していきます。

● 夢のセッションで扱われる代表的なトピック

- ・プロセスワークの学びを深めることと学びのスタイルについて
- ・実践コースでの学びにおけるタイミングと時間的・経済的リソースについて
- ・コーチ、セラピスト、ファシリテーターなどとして対人援助に携わることについて

● その他留意事項

* 夢のセッションで実践コース入学へのドリーミングを確認できた場合には、ご自身でセッションを行ったファカルティに対し、推薦状の送付を依頼していただくことが必要です（推薦状の送付依頼はセッション実施後、1週間以内に行ってください）。

* 実践コースの申込みのためには、JPWC ファカルティ 2名からの推薦状が必要です。

* JPWC ファカルティ 2名と夢のセッションを行い、もしどちらか一方のセッションにおいて「実践コース入学へのドリーミングが確認できない」との結論に至った場合、ご自身が希望すれば、別の（3人目の）ファカルティと夢のセッションを行うことができます。

（2人のファカルティとの夢のセッションにおいて、「実践コースへのドリーミングが確認できない」との結論に至った場合、以降の2020年度実践コース入学プロセスを進めることはできません）

【コース内容（修了要件）に関する補足：クライアントワーク（ワークを提供する側）の体験に関して】

- 実践コースでは、基礎コースでの学びからさらに深く&広く、プロセスワークの学びを進めます。その一環として、実際に「プロセスワークを提供する体験」をしていただくためのカリキュラムを組んでいます。具体的には、①事例検討セミナー、②ライブ・スーパービジョン、③修了論文が該当します。
- 事例検討セミナーでは、ご自身でクライアントを持ち、スーパービジョン（スーパーバイザーのファカルティから自分が行った事例の見立てやワークについてフィードバックや助言を得ること）を受けながらワークの提供/ケース（実際の事例）を進める体験をしていただきます。なお、事例検討セミナーの進め方の詳細は、入学後にご案内します。

2020年度4月入学 フェイズ1プログラム プロセスワーク実践コース 学生募集要項

- 事例検討セミナーで扱うことのできるケースの領域は、心理臨床だけに限りません。ビジネス（組織開発、チームビルディング、メンタリング等）、ソーシャルアクティビティ、公共セクター、地域コミュニティ等における、コーチ、コンサルタント、ファシリテーター等、広義での対人支援の事例を扱うことが可能です。
- クライアントワーク（ワークを提供する側になること）の開始にあたっては、その時期や進め方、対象とするクライアントなどについて、アドバイザー（※）とのミーティングで確認を得てください。
※入学後、ご自身の学びの伴走者となるアドバイザーを JPWC ファカルティよりひとり選んでいただきます。
- 必須セミナーの受講は最短1年間で完了可能ですが、専門職として既にクライアントワークを行っている方以外は、クライアントワーク開始のための準備が必要なことが殆どです。その場合には修了までの期間には2～3年を要することをご承知おきください。

以上